



CONTENTS

LAセミナーレポート

伊神先生論文
保定中、水平半埋伏の状態で萌出した下顎第三大臼歯を整直させ一治験例

第2期生募集中！
JAID 歯科衛生士LAコース 第1期開講

清水先生エスティックエンドコースを受講して



患者さんへの推奨・指導の時に
もう迷わない！

ソニックアー デリバリーセミナー

無料

PHILIPS
sonicare

ソニックアー出張「院内デモ」のご案内

貴院へお伺いして、ソニックアーのデモンストレーションをいたします。

患者さんからの質問への回答や、
お奨めする際の説明の仕方など、
詳しくご案内いたします。

- ソニックアーやエアーフロスを
実際にご体感いただけます！
- ソニックアー独自の特徴、
しくみ、使い方、正しい磨き方など
ご説明・実演いたします。



ダイヤモンド クリーン ソニックアー キッズ エアーフロス

〈体感対象製品〉

差し上げ
ます！

ご体感いただいた
替ブラシ/替ノズル



ソニックアー
オリジナルピンバッジ



- 受付期間 2013年4月1日(月)～2013年10月31日(木)
 - 実施日 ご希望の日程・時間帯をお知らせください。
ただし、ご要望に添えない場合もありますので、その際は別途ご相談の上、調整させていただきます。
 - 会場 貴院にて実施させていただきます。
 - 実施費用 無 料 ※実習器材など必要器材は持参いたします。
- セミナー内容、所用時間はご希望に合わせて事前に確認させていただきます。
- 〈お申し込み方法〉下の申し込み書に必要事項をご記入のうえ、FAXをお送りください。
折り返し、担当者がご連絡申し上げます。



毎分約31,000回の
超高速振動 + ブラシヘッドの
幅広い振幅



ブラーク除去力4倍
特許技術 ソニックテクノロジー



ソニックアー デリバリーセミナー

〈申し込み書〉

▶▶▶ FAX:03-3740-5466

ふりがな 貴院名	ふりがな ご担当者様名	デリバリーセミナー ご希望日程・時間帯 第1候補 月 日() 時 分～ 時 分くらいまで 第2候補 月 日() 時 分～ 時 分くらいまで	
ご住所 〒		ソニックアー 販売経験 有 ・ 無	
TEL :		FAX :	
e-mailアドレス :			
ご参加予定人数	合計	名	体感ご希望製品 ●ダイヤモンドクリーン ●ソニックアーキッズ ●エアーフロス (ご希望製品に○印を ご記入ください)
〈内訳〉 ●歯科医師 名 ●歯科助手 名 ●歯科衛生士 名 ●その他 名	お取引歯科商店名 () 支店) 担当営業様名 :		

〈デリバリーセミナーについてのお問い合わせ・お申し込みは〉

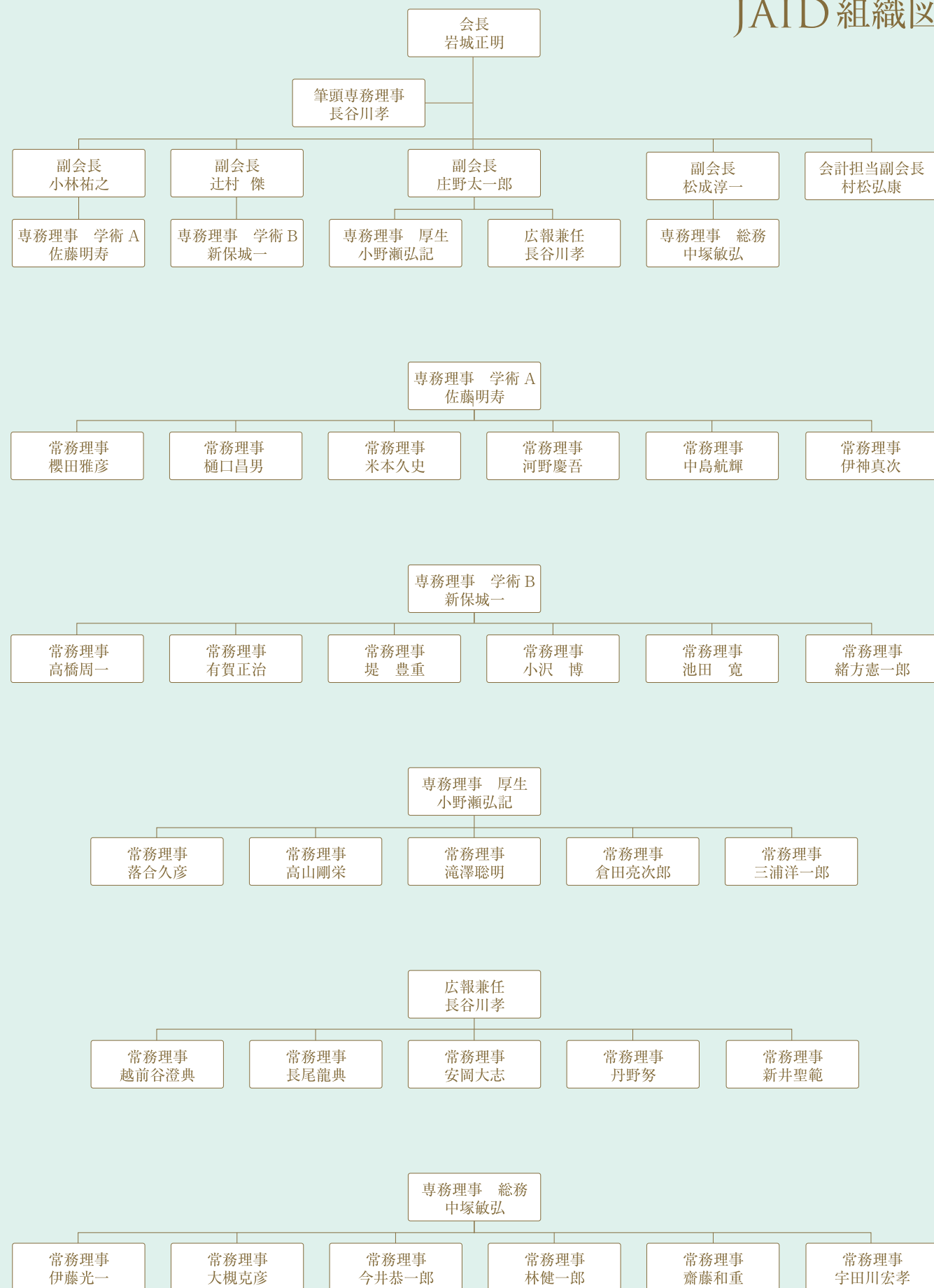
(株)フィリップス エレクトロニクス ジャパン 担当: 上村(かみむら)

TEL: 03-3740-3128 FAX: 03-3740-5466 e-mail: yasuko.kamimura@philips.com

販売に関するお問い合わせ先: 株式会社ヨシダ 器材営業本部 OHC部 TEL03-3845-2931

〈個人情報の取り扱いについて〉
ご記入いただきました情報は、当デリバリーセミナー実施の他、(株)フィリップスエレクトロニクス ジャパンがサービスおよび製品のご案内、調査、統計に利用させていただく場合があります。また、弊社の業務委託先及び代理店に提供する場合もあります。プライバシーポリシーについては、<http://www.philips.co.jp/privacypolicy>をご確認ください。

JAID 組織図



監査：川口和子 顧問：鈴木仙一 五十嵐一 脇田雅文 清水藤太



SPRING 2014
CONTENTS

- 01 会長よりごあいさつ
- 02 JAID組織図
- 03 LAセミナーレポート
- 11 清水先生 エステティックエンドコースを受講して
- 13 保定中、水平半埋伏の状態で萌出した下顎第三大臼歯を整直させた一治験例
- 20 歯科衛生士LAコース第1期開講
- 21 衛生士LAコース第1回目を受講して
- 23 Dr.David Gelb セミナーご案内
- 25 第2回英語論文を基礎から学ぶ～抄読会を通して～
- 26 即時荷重集中トレーニングコース 第5期生募集中!!
- 27 UCLAハワイシンポジウム/JAIDカップ優勝者の声
- 28 ICOI学術大会のお知らせ
- 29 JAID入会申込書

JAID会長よりごあいさつ



JAID: Japanese Academy for International Dentistryは、2012年3月11日に結成された、若い学会です。USC・UCLA・NYU等の海外CEコースを修了した歯科医師が中心となって設立されました。海外研修で得た知識や経験を日々の臨床に役立て、国際標準の歯科医師を育成することや、アメリカの学会の日本でのアフリエート学会としての役割を果たし、

- (1) 卒後研修を通じて歯科臨床技能を高める
- (2) アメリカはじめ海外との歯科交流の窓口となる
- (3) 歯科医の社会的・経済的成功をサポートすることを目的としています。

2012年・2013年と海外講師を招いた学術大会や、各種の主催講習会・セミナーを活発に開催してきました。今後は、衛生士向けセミナー等も拡充し、海外CEコース修了者だけでなく、今後海外CEコースを受講希望者まで、入会の間口を広げ、日本の歯科界における重要な役割を担う団体となるよう、会員一同研鑽しています。

2014年4月吉日 会長 岩城正明



LAセミナー ツアー打ち合わせ

文/ 新保 城一

昨年の9月19日から23日までLAへと行って参りました。目的は2つ。
先日行われたJAIRD主催西海岸研修ツアーの打ち合わせと現在開催中のJAIRD LA DHコースに先駆け11月17日に国際フォーラムで行われた「カルフォルニアトップ衛生士による東京特別講演」のスピーチを探すこと。
参加者は岩城会長始め庄野、長谷川、村松、辻村、新保(敬称略)の5名。
私は19日の夕方LAに到着後リトルトーキョーのミヤコホテルにチェックイン。
この日はUSCジャパンプログラムの真最中、そちらに参加中でJAIRDメンバーの浅井・清水両先生とホテル前のカジュアルな寿司屋にてディナー。



今回のUSCのプログラムでLA来て初めての宴会との事、私は3期での参加でしたが毎晩清水先生のアテンドで充実し過ぎ(笑)のLAの夜を過ごした頃とは全く違う様子。翌日理事全員到着後清水先生のオフィスへ直行。治療の見学とレクチャー、初めて見る米国の歯内療法専門医の治療に大興奮、あつという間の2時間でした。
その後ザデ先生のオフィスへ移動、ちよとオへの真つ最中。
「せっかく来たんだからVISTA見ていけば？」と言う事で急遽治療計画変更？思っていたよりも深くメス入れて大きく剥離していたのが印象的でした。
その後明日の朝7時からオールオン4のオペやるから来れば？」との誘いせうかつ

のチャンスなのですぐさまOKした次第。診察終了後清水先生も合流し、3月の研修の打ち合わせ。
私の担当の衛生士に関しては数名の候補者がものの中々条件合わず。残された時間は2日間のみ、辻村先生と焦り始める。
その晩ダウンタウンのレストランでトーマス・ハーン先生と打ち合わせ兼ねディナー。ロシアのセミナーから戻りその足で参加。
ロシアの歯科のレベルもどんどん上がっているそう。
3月の件に関しても全面的に協力をしてくれるとの事。安心。衛生士は先生が太鼓判を押す人物が候補に挙がるものの日程会わず残念。翌朝7時ザデ先生のオフィスへ。
アストラのオールオン4の見学、手際良いオペであつという間に補綴医に交代後打ち合わせ。やはり衛生士決まらず焦る私と辻村先生。ザデ先生の診療室の帰り清水先生にお願いし2人は期待と不安をかかえマーチャック先生のもとへ。
素晴らしい診療室と綺麗なラボは庄巻。肝心の衛生士は当たり前！先生推薦のベセニールとジョアンに決定。ベセニールはDHとして勤務しながら歯科医目指し、現在USC歯学部6年生。典型的なLAガー

ルといった印象。
一方のジョアンはUSCの大学院卒で公衆衛生の博士号を持つ才女。二人とも即座にOK。クールな辻村先生もこの時はやはり満面の笑みを浮かべてました(爆)
その晩はリトルトーキョーの焼き鳥屋にてロマリンダ大学のジョセフ・カーン先生の教え子の日本人留学生達を交えザデ、マーチャック先生とともに最終確認兼ねてディナー。
西海岸ツアーにカーン先生が加わり一層盛り上がるはず。理事一同役目を果たしこの日は朝までコース・寝ずにゴルフ組もいたり、私のようにサーフガイドを頼みリンコンというサーフポイントで波乗りを楽しんだりそれぞれの自由時間を楽しみ夕方からトッド先生とディナー。風邪でつらい中我々のために駆けつけてくれました。JAIRD総会で流すビデオレターの撮影と3月の最終確認出無事終了。
以上が今回の報告となります。理事の先生方お疲れさまでした。

衛生士コース設立のお披露目特別講演会

JAID

来月3月からはスタートする「歯科衛生士のための実践ベーシックコース」の披露目としてJAIRD(若城正明会長)はアメリカ・カリフォルニアの歯科衛生士を招いた特別講演会を11月17日(東京・有明の東京国際フォーラム)で開催した。

米国のゲスト講演者は、審美やインプラントの分野で知られるボルドウィン・マイチャック氏(カリフォルニア州開業のオフィスに勤務するベセニール氏)とジョアン・オンガ氏で「日本の歯科衛生士の現状」について、米国の歯科衛生士と題して講演。検査数値を基に患者さんごとのリスクを判定し、メーキング・メンテナンスの如く内容を決める重要性や、口腔内除菌だけでなく、プロバイオティクスなどの利用によって、良い菌を増やす発想も必要と訴えた。

海外学術指導理事の新保城一氏(千葉県船橋市)は「JAIRD設立の趣意について、口腔や歯周病の基礎知識やSRPだけでなく、唾液検査やリスク判定、スタンダードプリコーション、インプラントメンテナンス、また総合的に学べる場が必要と考えていた。また、歯科衛生士が海外に就く機会も増えたことなど、全7回コースの最後はロサンゼルスに滞在し、7回コースの最上級で、修了証が授与されることを説明した。

実績のあるジェロニャ・フルカント・クワラン・ゼノスター・クラウン&ブリッジ ZENOSTAR crown & bridge

ゼノスター・クラウン&ブリッジは、信頼のおける材料をもちに高い技術を持つデンタル・マニファクチャラーによって製造されています。

LAセミナー レポート

世界レベルの歯科医療を自分の目で直接確かめることができました

Text by S.S.



今回JAIRD主催のLAセミナーで初めて海外研修にさせて頂きました。
私は今年で臨床経験4年目ですが昨年、日本の有名な年間コースを受講したりと、そのコースが元々USCのやり方を元にしたコースでしたので受講し終わった頃には、やはり日本はアメリカに比べて歯科医療分野において歯科界全体が大分遅れを取っていると感じていました。

臨床研修医が終了した時ぐらから海外研修への憧れはありましたが、なかなか海外のコースは内容が良く分からないし、講習費が高額になってしまうという部分で抵抗があつたりと、どの講習会に行っても良いものか悩んでいたりましたが、知人からJAIRDの海外研修は他と違い、海外の大学の院内見学、教授のオフィスに直接行きLIVEオペが見れるという噂を聞いて講習費も他に比べ費用も大分抑えられた内容になっていたのでも今思い切つて参加してみました。参加してみると噂通りで大学ではUCLAの審美歯科教授のトッド・シェンバウム先生、USC教授のホーマー・ザデ先生、ロマリダ大学のジョセフ・カーン先生が大学内の講義や院内見学をさせて頂いたりと素晴らしい内容でした。
又、開業医のオフィス見学もバツクリー先生の事前講義、インプラント、骨造成のLIVEオペやオペ終了後の講義、通訳の方を通じての質疑応答や他にも根管治療専門医の清水藤太先生、

補綴専門医のマーチャック先生、審美歯科で著名であるホセ・ルイス先生のオフィス見学、講義、質疑応答と二週間を通して素晴らしい体験をする事ができました。
最終日の修了式にはサティフィケート授与式にはトム・ハーン先生もサプライズで参加されたりと、一週間という限られた期間ではありながら他には聞いたことも無い様な大変内容の濃い講習会だったのではないかと思います。
日本では国民皆保険制度があり、まだまだ専門医制度が普及していないのが現状です。米国では各専門医同士がプロフェッショナルとしての意識を持って連携を取りながら治療に携わっており、各科のレベルが日本に比べ非常に高い治療をしているのが現状です。
日本でも臨床経験を問わずこころざしの高い先生方がいらつしやると思いますが、もし日本の現在の歯科医療に疑問を持つていて今まで体験した事の無い様なパラダイムシフトを体験したい日本の先生方がいらしたら、JAIRD主催の講習会では世界レベルの歯科医療を自分の目で直接確かめられる非常に有効な講習会ではないかと思いました。

	3月10日 Mon.	3月11日 Tue.	3月12日 Wed.	3月13日 Thu.	3月14日 Fri.
A M	UCLA	Loma linda Univ	USC	Nobelbiocare USA	
	Todd先生	歯学部見学	ポスターセッション見学	見学	
	レクチャー		歯学部見学		
P M	RootVisionEnd	Pasadena Prosthodontics	Whittier Oral Surgery	J. Luis Ruiz, D.D.S & Associates INC.	UCLA
	清水先生	マーチャック先生	バック・リー先生	ホセ・ルイーズ先生	ジョセフ・カン先生
	オペ見学	医院見学	レクチャー	症例見学	レクチャー
	レクチャー	レクチャー	オペ見学	レクチャー	
					修了式

岩城正明会長(東京)・庄野太一郎副会長(徳島)・有賀正治先生(長野)・辻村傑先生(神奈川)・大山雅史先生(東京)・加納将貴先生(群馬)・大山正暢先生(鹿児島)・森本太一朗先生(福岡)・高橋浩信先生(群馬)・園田真吾先生(神奈川)・中田裕亮先生(東京)・中村泰之先生(京都)・新井聖範(大阪)・Dental Promotion中屋和久(大阪)

羽田↓伊丹、関空↓羽田、
羽田↓口ス

年始、LAへの誘い

2014年1月、とある日の夜、今日も無事に仕事が終わった、とホッとしていた矢先、携帯電話がブルブルブル。

「おう！新井！元気にしてるかー？」

「あ、どうもー今年も宜しくお願いします。」

「おう、おう、おうーでな、もうすぐロスやけど、お前忘れてると思うてな、また俺が代わりに申し込んだいからー」

「え、あ、そ、そうですね…僕としたことがうっかりしてました…。」

「かまへん、かまへん。じゃ、今年もよろしくーあと、オシのライター返せよ。」ガチャッ

そんなS野副会長の電光石火の電話から僕の2014年LAセミナーは始まりました。

昨年の第二期UCLAコースに引き続き、今年はアドバンスコースとして開催されるLAセミナーコース。オールオンコースなどもそうですが、S野先生のおかげで僕はJ A I D 関連の申込みをいつも忘れることがありません。



LAセミナー

～ LAセミナーレポート～

医療法人artistic dental clinic 新井聖範 (JAID No.111)

準備万端！ロス到着

S野先生とN屋さんのおかげで何の問題もなく気付けばロスゼルスです。

LA到着後、すぐにDowerー丹治さんがお迎えくださいました。こんな心強いサポートはありません。気付けばレンタカー会社です。今回は全員でレンタカー移動のためこちらで手配を済ませます。

準備萬端！口ス到着



Ostrow School of Dentistry of USC @Los Angeles, CA

USC: University of Southern California構内および歯学部内も見学させて頂きました。JAIDの先生方はCEコースなどでUSCにお越しになられた方も多いかと存じます。UCLAもそうですが、広大な構内にザ・アメリカンなキャンパス。おしゃれな大学グッズが並ぶ売店など、構内を散策するだけでも価値があります。佐藤先生が歯学部内も案内してくださいましたが、待合室から衛生士コーナー、小児歯科センターや新設されたインプラント特診室まで、こういう見学は色々な発見もあり、レクチャーとはまた違った勉強になります。

Whittier Oral Surgery @ Whittier, CA



バック・リー先生のオフィスへご訪問



バック・リー先生のオフィスにご訪問させて頂きました。巨大な駐車場を備えたショッピングプラザの一角に先生の大きなオフィスがあります。院内は趣きがありとても落ち着いた雰囲気とても居心地が良かったのが印象的です。

今回、特に参加者の皆さんからご好評の声が多かったバック・リー先生のレクチャーとオペ見学です。リー先生からは主に骨造成の重要性についてのレクチャーがありました。十分な骨量があれば不要な軟組織の移植は必要でないという概念のもと、いかに骨量を獲得するかについて詳しいお話がありました。特に先生が推奨される外科用ミニスクリューを応用して行う“スクリューテントポールテクニック”は大変興味深く、感銘を受けた次第です。



前歯抜歯即時埋入ケースのライブオペでご教授頂いたヒーリングアパットメントを応用したGBR方なども、さっそく取り入れて実践してみたい!と思いました。その他、インプラント撤去方など盛りだくさんの内容で、本当に充実した研修となりました!



“The Explorer”と題されたUSC研究者の方々のポスターセッションも見学させて頂きました。朝早くからの開催でしたが大盛り上がりです。現在、日本からUSCに留学中の佐藤先生がご案内してくださいました。



これは遠心カンチレバー部分の応力によるハセツを防ぐため、アクリリックレジンの中にグラスファイバーを埋め込み破折を予防するといった研究内容でした。



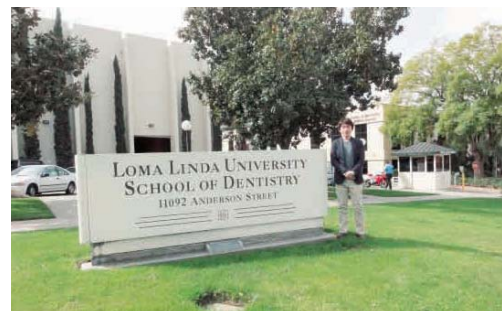
ポスターセッション見学後、USCザデ教授とご一緒に。

RootVision Endo @ Glendale, CA



この日も先生のオフィスにはたくさんの患者さんが来院されていましたが、そのような中今回、清水先生が推奨されているEsthetic Endoの概念による実際の根管治療や歯根端切除術などを実際に見学することができました。清水先生のエンドコース受講生である僕としては理論と臨床を体系的に理解でき本当に勉強になりました。そしてそれ以上に、昨年も見学させて頂きましたが改めて、遠く離れた米国でオフィスを構え、(僕達からすると)外国の患者さんに説明し信頼され治療をされている風景に、同じ日本人として誇りに思うと言えますか、先生の凄さに感動したことを思い出します。

Loma Linda University School of Dentistry @ Loma Linda, CA



こちらジョセフ・カン先生お気に入りの診療チェアーだそうです。大学構内の綺麗な景色が見える素敵なコーナーでした。

今回、特別にご厚意でロマリンド大学歯学部を見学させて頂くことができました。ハリウッドから車で約1時間、緑豊かなエリアLoma Lindaにあります。今回の参加メンバーである森本太一朗先生もこのロマリンドに留学されておられました。世界中から卒業研修プログラムで留学に来られているようで、同日は森本先生と、日本から現在留学中の坂本先生がご案内してくださいました。歯学部内では科ごとに分かれた診療エリアがキレイに整頓されとても機能的だったことが印象的です。見学中にはカン先生もお忙しい中、わざわざご挨拶においでくださいました。ご高名なカン先生が実際に使用しているインプラントオペ室や器具や材料なども森本先生・坂本先生から詳しくご案内頂き大変参考になりました。皆様貴重なお時間ありがとうございました。

Pasadena Prosthodontics@Pasadena, CA

閑静な住宅街Pasadenaにあるマーチャック先生のオフィスでのレクチャーです。先生のレクチャーでは上部構造、主にセメントリテインの弊害とスクリューリテインの有用性について詳しく説明がありました。セメントリテインの大きなデメリットである“余剰セメントの取り残し”についていかに無くすか、その答えの一つがスクリューリテインの有用性に着目するというものでした。レクチャー内では、余剰セメントによりインプラント周囲炎を惹起した単冠ケースを、スクリューリテインにより再製したケースなど数多くの症例をご提示頂きました。



個人的にスクリューリテイン派の僕としましても、先生のお考えは大変参考になり、有意義なレクチャーとなりました。マーチャック先生ありがとうございました。



白色を基調にコーディネートされた、いつ訪れても素敵なオフィスです。



スクリューリテインファンクラブがあっても良い!なんてご冗談を仰っておられました。



ついに研修もフィナーレ。修了式を迎え皆さんで記念撮影です。

Farewell Dinner @ UCLA Kerckhoff Hall

UCLA卒後研修主任のトッド先生に加え、UCLA前副歯学部長であるヤンシー先生、ロマリダ大学のカン教授も駆けつけてくださり修了式が行われました。今回はUCLAをメインに様々な先生方のオフィスや大学なども訪れることができ本当に濃密な研修となりました。皆さん大満足のご様子だったと思います。僕個人的には何回目かの海外研修ですが、その中でも大変思い出深いものとなりました。そして何より、すべてをご紹介しきれていませんが、この研修で知り合えた各先生とのかけがえのない時間が、今回の研修においてより大きな思い出となりました。皆様、本当にありがとうございました。このような貴重な機会をサポートしていただいたJAID顧問の先生方、並びに今回のため事前視察までして頂いた担当各理事の先生方に心より御礼申し上げますとともに、皆様のご尽力で開催された今回の2014LAセミナーを、このレポートにてご報告できましたら幸いです。



会長もいつも以上に凛々しいお姿。



修了書授与。辻村先生の優しい笑顔が素敵です。

A tour of NobelBiocare USA, LLC @Yorba Linda, CA



今回、NobelBiocare社の御厚意でNobelBiocareアメリカ本社の見学ツアーが開催されました。同社はHollywoodから車で約1時間少し離れたYorba Lindaにあります。現在アメリカには2つのファクトリーがあり、1つはニュージャージーに、もう1つがこちらのヨーバリンダです。全世界で使われるリプレイスインプラントがここヨーバリンダで製造されています。以前ニュージャージーのProCeraファクトリーも見学させて頂いたことがありますが、このヨーバリンダではリプレイスインプラントの製造工程を実際に見学することができました。残念ながら工場内の写真撮影は禁止でしたが、1本約2メートルの棒状チタンを100個にカット、そしてリプレイス形状に削り出しTiunit表面処理していく製造工程は大変興味深いものでした。ちなみに原材料チタンは様々な鉱山から調達されているとのこと、最近ではラスベガス鉱山からの供給がメインとのことでした。その他同社内では、ライブオペ施設を兼ね備えた研修センターやカスタマーセンターで電話対応される職員の方々などのお仕事ぶりなども見学させていただきました。貴重な経験をさせて頂きましたNobelBiocare社の方々に心より御礼申し上げます。

J.Luis Ruiz, D.D.S & Associates INC. @Burbank, CA



ホセ・ルイス先生のオフィスでのレクチャーです。メキシカンテイストの雰囲気漂う綺麗でオシャレなオフィスでは先生が実際に治療を行いながらの審美症例見学に加え、レクチャーがありました。先生のレクチャーでは、InlayやOnlayに加えVeneer、Crownなど保存・補綴修復物における縁上マージンの重要性を中心にお話がありました。縁下マージンの弊害を考慮し、例えばクリアランスの少ない支台歯などにおいても軸面高獲得のため無理に縁下にマージンを設定することなく、適切な歯面処理と接着による修復により良好な予後を得るという概念のもと詳しいレクチャーをお聴きすることができました。その他、最新の審美系材料についてもお話が及び大変参考になりました。先生も最後はワイン片手で質問に回答されるなど、アットホームな雰囲気でのレクチャーは従来のCEコースとは異なる今回のLAセミナーの醍醐味でもあります。ホセ先生ありがとうございました。



ホセ先生が愛用するバランスボール型術者チェアー。座り心地まで丹念に確認される熱心な有賀先生。

Lecture by Prof. Joseph Kan of Loma Linda University @UCLA

今回のLAセミナー、締め括りはロマリダ大学のジョセフ・カン教授のレクチャーです。カン先生のレクチャーでは主にインプラント埋入時のポジショニングについてのお話がありました。長期に及び自身の臨床結果と研究結果に基づき繰り広げられるコンマミリ単位のレクチャーは時間の経過につれ白熱し、会場全体が呑み込まれていきます。通訳担当の森本先生も最後は大変だったと思いますが、カン先生のレクチャーはインプラント埋入における一つの答えでもあり、大変重要なテキストのような感銘を受けるレクチャーでもあります。今回も貴重なレクチャーありがとうございました。



Special thanks to

Dr. Tota Shimizu



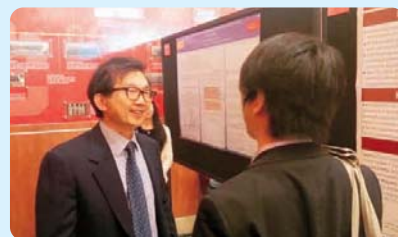
清水先生と修了式後に記念撮影。先生はこの後、お仕事のため僕達より一足先に日本へ。ロスに来るたび先生の偉大さを感じます。

Mr. Kazuhisa Nakaya by Dental Promotion



綺麗な写真を撮ろうと立膝について頑張っているDP中屋さん。いつもありがとうございます！

Dr. Taichiro Morimoto



ハン先生と談笑する森本先生。今回の通訳、本当にお疲れ様でした。先生のおかげでかなり助かりました！後ろ姿ですみません。

Mr. Kazu Tanji by Dowell



倉庫内で二人何やら怪しい雰囲気...ではなく、歯科器材を商談するDowell丹治さん。米国滞在20年のパワーで今回も多岐にわたるサポートありがとうございました！



おう！オレのライター返せよ。来年も忘れる人いたら、どしどしオレが申し込んでいくから(笑)！

今年のロスも無事おわりましたねえ。こんなに充実した研修なのに、すっかり忘れていたなんて、僕の代わりにわざわざお申込みして頂いてすみませんでした(笑)！



清水藤太先生のEsthetic Endodontics1日コースに衛生士とともに参加いたしました。内容としては、エステティックエンドとマイクロスコープの臨床活用法というものでした。

清水先生が目指すエンド治療すなわちエステティックエンドとは、根管形態にはそれぞれの部分で意味があり、機能的であること。機能的に優れている根管形態はX-ray的にも肉眼的にも審美的となる、すなわち機能的・審美的というものであります。

内容の濃い充実した1日となりました。

兵庫県芦屋市
芦屋川聖栄歯科医院・矯正歯科
山東 栄佳



清水先生 エステティックエンドコースを受講して *Esthetic Endodontics*

このことはその他の治療だけにとどまらず、身の回りのすべてのことにつながることで共通感できました。見せていただいたスライドはすべて機能的であり、審美的なものばかりでした。そんなエンド治療を次の日からすぐにでも行えるよう実習をふまえて丁寧に指導していただきながら感覚的なことまで教わることができ、根管治療の更なる効率化を図ることができるようになりました。またさらに、マイクロスコープの臨床活用のポイントとして、日々の何気ない処置から弱拡大で使い始めること、ということにはマイクロスコープへの考え方を変えさせるものとなりました。

また今回、衛生士も一緒に参加させていただいたことで、衛生士として初めて聞くようなことも多く非常に勉強になりましたと喜んでおり、その内容を当院のミーティングで発表し、他のスタッフにも情報の共有をしております。その結果、スタッフの動きとしても次の日の臨床につながるようになるものとなりました。

1日では時間が足りないくらい内容の濃い充実した1日となりました。清水先生、本当にありがとうございました。このコースの第2段を楽しみにしております！

**内容が盛りだくさんで、
大変有意義な
セミナーでした。**

神戸市西区
スマイル歯科ふくながクリニック
福永 圭祐

このたびはエステティックエンドコースを受講させていただきありがとうございます。私がこのコースを知ったのは清水先生のフェイスブックを見たのがきっかけでした。

ある二つの書き込みを読ませていただいて、先生の臨床経験や、その理論背景、目の覚めるような美しすぎる根管拡大、根管形成、根管充填に引き込まれてしまいました。それから、過去の書き込みを全て読ませていただき、先生のセミナーを受講してみたいと思いました。

ちょうどそのころ、当院の根管治療にも遅ればせながら、N1リーフファイルを導入しようかと考えていて、どのシステムで、どのN1リーフファイルがよいかを模索していたところに、神戸でのセミナーがあるとの情報が入りましたので、すぐに受講の申し込みをさせていただきました。

講義は、先生ご自身の臨床例をもとにエビデンスの紹介、先生の実技、私たち受講生の実習と内容は盛りだくさんで、大変有意義なセミナーでした。

特に、#08、#10、#15、SEC、ゲーツドリル、N1リーフファイル、マイクロスコープの使い方は非常にためになり、ありがたく思っています。当院にない機械、材料はSECとN1リーフファイル、そしてマイクロスコープでしたが、SECは受講の特典でいただけるとのことでしたし、N1リーフファイルは購入予定でしたので、当院の根管治療のシステムを大幅に変更せずに、先生の根管治療のシステムを導入できるのではないかと幸いです。

さらに、勤務医も一人、無料で同行してよいというのも大変ありがたく思っています。

今後もフェイスブックで先生のエンドの勉強をさせていただき、神戸でのセミナーがあればオブザーバーとして参加させていただきたいと思います。



また過蓋咬合を呈しておりoverbiteは+6.5mmであった(図2)。

4) 模型分析所見

歯冠幅径は、531|135、65421|12456 が1 S.D.を越えて大であった。歯列弓長径は上顎が1 S.D.を越えて大、下顎は1 S.D.内の値、歯列弓幅径は上顎が1 S.D.内の値、下顎は1 S.D.を越えて大であった。

アーチリングスディスクレパンシーは、上顎が-8.2mm、下顎が-11.3mmと上下顎とも著しいスペース不足が認められた(図3)。

5) パノラマX線写真所見

歯数に異常はなく、 $\frac{8}{8}|\frac{8}{8}$ は存在していた。その他、歯および歯周組織に異常は認められなかった(図4)。

6) セファログラム所見

上顎骨の大きさ(A'-Ptm')は1 S.D.を越えて大、6の位置はA'-Ptm'、A'-Ms、Ptm'-Msの値より遠心位であった。切歯高(Is-Is')は2 S.D.を越えて著しく高位、臼歯高(Mo-Ms)は1 S.D.内の値であった。

下顎に関しては、骨長(Gn-Cd)、骨体長(Pog'-Go)、下顎枝長(Cd-Go)はすべて1 S.D.を越えて大であった(図5)。

上下顎骨の前後的な位置はfacial angle、convexity、A-Bplaneがすべて1 S.D.以内の値であることより問題はないと判断した。ANBは+3.8°であった。その他の骨格的計測項目はmandibular planeが1 S.D.を越えて小、Gonial angleも1 S.D.を越えて小でありlow angle caseであった(図6)。

4. 診断

過蓋咬合を伴うAngle I級叢生症例と診断した。

5. 治療方針・方法

著しいスペース不足を改善するためのスペース獲得方法として、6の遠心移動も考えられたが、セファロ分析より遠心位にあり臼歯後方に十分なスペースはないと判断した。そのため $\frac{4}{4}|\frac{4}{4}$ を抜歯することとし、マルチブラケットシステムにて叢生の改善、正中線偏位の改善、overbiteの改善を行うこととした。

また動的治療終了後、 $\frac{8}{8}|\frac{8}{8}$ は抜歯することとした。

6. 治療経過

$\frac{4}{4}|\frac{4}{4}$ を抜歯後、セクショナルアーチにて $\frac{3}{3}|\frac{3}{3}$ の遠心移動を行った。その後、上下ユーティリティアーチにて前歯部を圧下することにより咬合を挙上し、前歯部の舌側移動を行った。動的治療期間は患者の引っ越し、進学が重なり通院回数が限られたため50ヶ月を要した。

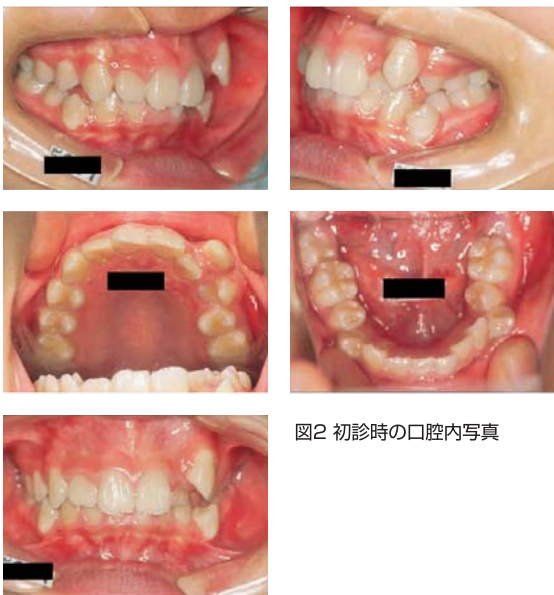


図2 初診時の口腔内写真

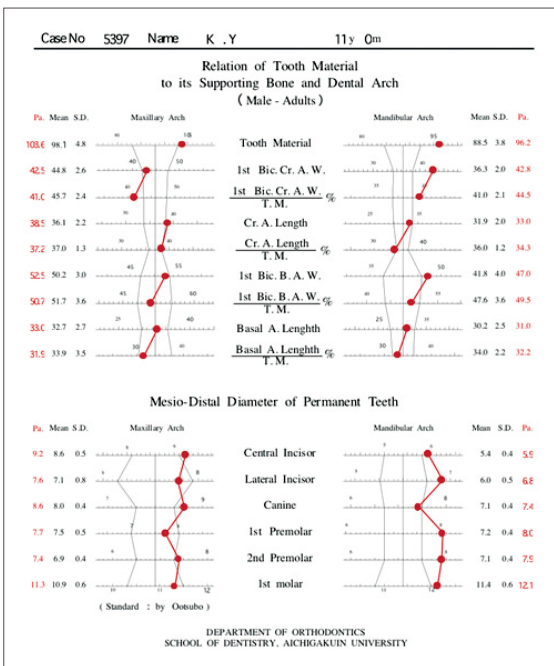


図3 初診時の模型分析

CASE

保定中、水平半埋伏の状態で萌出した下顎第三大臼歯を整直させた一治験例

A Case Report of Eruption of Impacted Mandibular Third Molars during Retention Periods

伊神 真次 (Shinji IGAMI)

症例

患者は、乱杭歯を主訴として来院した初診時年齢11歳0ヶ月の男子である。

1. 家族歴

母が「出っ歯」、妹は「乱杭歯」であった。

2. 既往歴

アデノイドが見られたが、発熱が頻発することもなく切除の必要性はないと判断した。

3. 初診時所見

1) 全身所見

身長は148cm、体重は35kgとともに1標準偏差内(以下1 S.D.と略す)であり、健康状態も良好であった。

2) 顔貌所見

正貌から左右の対称性は良好であったが、下唇の翻転がみられた。側貌より上下唇の突出、下唇の翻転が見られた(図1)。

3) 口腔内所見

$\frac{6}{6}|\frac{6}{6}$ は左右とも級の咬合関係で咬合していたが、上下前歯部に叢生が見られ、 $\frac{3}{3}$ が低位唇側転移していた。

$\frac{4}{4}$ は傾側傾斜しており、 $\frac{4}{4}$ はcrossbiteであった。正中線は顔面正中に対して上下顎ともに左偏していた。

緒言

一般に歯科矯正治療において、第三大臼歯は小臼歯の抜歯あるいは非抜歯による治療に関わらず、抜歯されることが多い。その理由として萌出余地不足があることが多いため萌出に伴い歯列に不正を生じるおそれがあること1)、食物残渣が停滞しやすく、二次感染を起こす可能性等2)があげられている。しかし、動的治療終了後の顎の成長により第三大臼歯の歯列内誘導が可能な場合もあると考えられ、その処置の判断に苦慮する場合もある。

第三大臼歯は、将来補綴時に支台歯として利用できること、成人になってから萌出するため比較的齲蝕や歯周病予防の動機付けが行いやすいなどの理由から保存する意義は大きいものとする。今回、保定中、水平半埋伏の状態で萌出した下顎第三大臼歯を整直させた症例について良好な結果を得たので報告する。

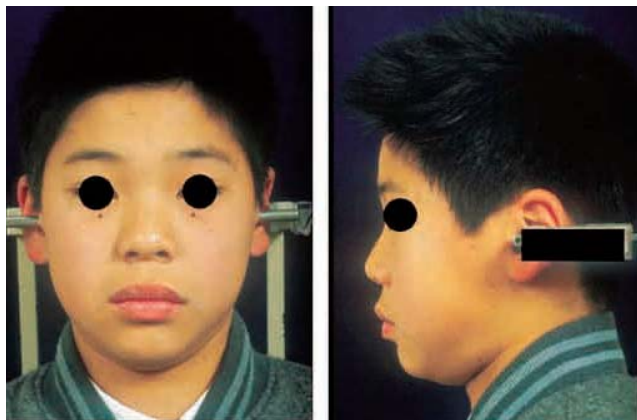


図1 初診時の顔面写真

straumann

STRAUMANN® DENTAL IMPLANT SYSTEM



販売名: ストロマンインプラント(減菌済)
ストロマンインプラントアパットメント
ストロマン Ti アパットメント

分類: 高度管理医療機器
高度管理医療機器
高度管理医療機器

承認番号: 21400BZY00014000
21500BZY00490000
22300BZX00111000

インプラント治療の普及と
さらなる発展には、
科学的エビデンスが不可欠です。

ストローマン・ジャパン株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サビアタワー16階

【カスタマーサービス】TEL. 0120-418-995 FAX. 0120-418-089

TEL受付時間: 平日9:00~17:30

DEBUT!

DIGITAL DENTISTRYを牽引するシロナから、また新たに...

いまだからこそ CEREC

シロナデンタルシステムズから、待望のフルカラーカメラが登場いたしました。操作性はさらに向上し、パウダーフリー撮影と、フルカラー3D画像を実現。ソフトウェアは、直感的な操作のイージーデザイン。豊富なマテリアルもラインナップ。チェアサイドですぐに始められるCAD/CAMシステム。それがCERECです。

届出事号: 13B1X1011800002
一般的名称: 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット
販売名: セレック MC XL クラス分類: 一般医療機器

承認番号: 22500BZ00005000
一般的名称: チェアサイド型歯科用コンピュータ支援設計・製造ユニット
販売名: セレックACシステム クラス分類: 管理医療機器
特定保守管理医療機器

※仕様は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

製造販売

シロナデンタルシステムズ株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座8-21-1 住友不動産汐留英融宮ビル5F
Tel: 03-5148-7895 Fax: 03-5148-7820
フリーダイヤル: 0120-467-365
www.sirona.co.jp
e-mail: cerc@siirona.co.jp

感性を刺激する

CEREC AC Omnicam

- パウダーフリー
- フルカラー
- ビデオ

※図はイメージです。

CEREC発売

株式会社モリタ

東京本社: 東京都台東区上野2-11-15 千110-8513
Tel: 03-3834-6161 Fax: 03-3834-6177
大阪本社: 大阪府吹田市垂水町3-33-18 千564-8650
Tel: 06-6380-2525 Fax: 06-6380-0941
http://www.dental-plaza.com

sirona.
The Dental Company

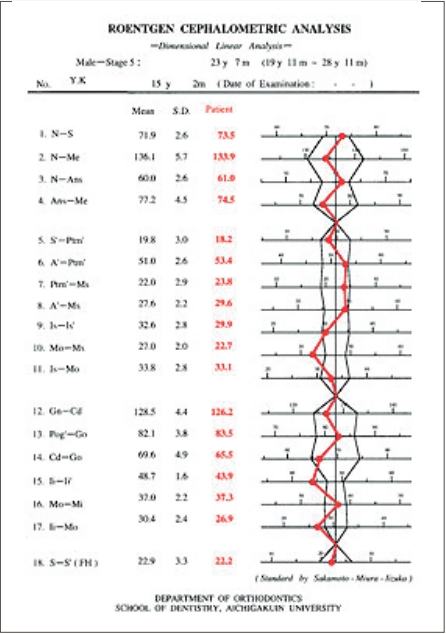


図9 動的治療終了時のセファログラム計測値 (距離的計測項目)

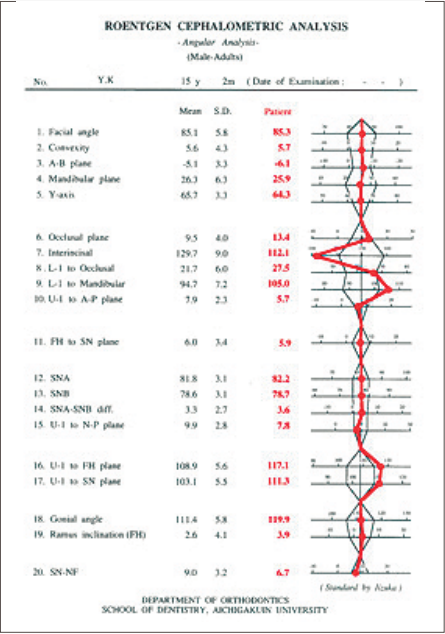


図10 動的治療終了時のセファログラム計測値 (角度的計測項目)

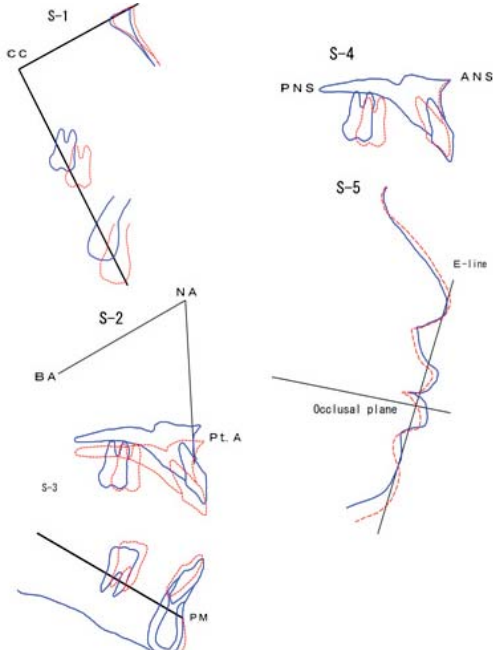


図11 治療前後のセファログラムの重ね合わせ

3)セファログラム所見

(1)距離的計測

上顎に関する計測項目では、上顎骨の大きさ(A'-Ptm')は1S.D.内の値であった。6の近遠心的位置、切歯高(Is-I's')はともに標準的となっていた。下顎に関しては、骨長(Gn-Cd)、骨体長(Pog'-Go)、下顎枝長(Cd-Go)はすべて1S.D.内の値であった。(図9)。

(2)角度的計測

上下顎骨の前後的な位置は、ANB+3.8°から+3.6°とほとんど変化は認められなかった。その他の骨格的計測項目はmandibular planeが1S.D.を越えて小さい値であったが標準的へと変化した(図10)。

4)術前、術後の重ね合わせ

Rickettsのsuperimposition(Results)3より、術前術後の変化は下記のようにであった。

S-1からオトガイ部の前下方への成長が見られた。

S-2から上顎骨に前下方への成長が見られ良好に成長したことが見受けられた。

S-3から1は舌側に移動していた。6は近心に移動し、成長に伴い上方へ移動していた。

S-4から1が舌側に移動し圧下されており、過蓋咬合が改善されたことを表していた。また6は近心移動していた。

S-5から初診時に比べて口元が改善されていた(図11)。



図4 初診時のパノラマX線写真

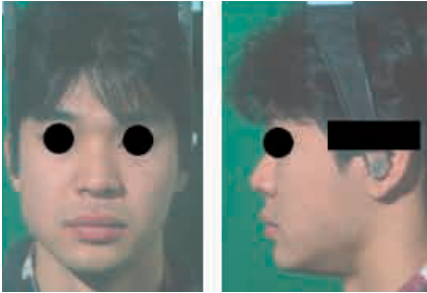


図7 動的治療終了時の顔面写真

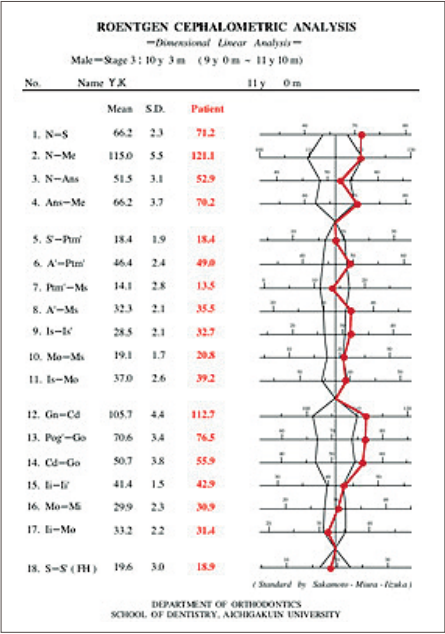


図5 初診時のセファログラム計測値(距離的計測項目)

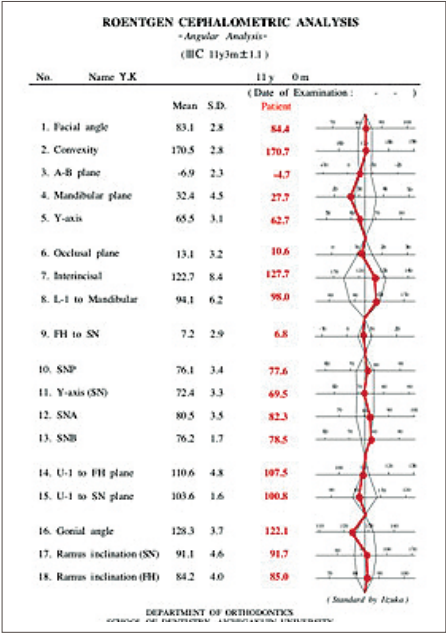


図6 初診時のセファログラム計測値(角度的計測項目)

7. 治療結果

1)顔貌所見

正貌から左右の対称性に問題はなく、下唇の翻転が初診時に比べ軽減していた。側貌では、初診時に比べ口元の突出感が改善された(図7)。

2)口腔内所見

左右側方歯部および6/6はAngle I級で咬合しており、上下歯列の正中線も一致し良好な咬合を得ることができた(図8)。



図8 動的治療終了時の口腔内写真

電子カルテシステム**With**は、
医療安全にも配慮した診療支援システム

患者管理データ、薬剤データ、画像データなどさまざまなデータとリンクして、診療に必要なデータをタイムリーに見やすい形でご提供します。例えば薬剤データとのリンクでは、禁忌薬剤の警告メッセージがポップアップし、投薬時の医療安全をサポートします。

NEW 電子カルテシステム With の新機能
『**歯科問診・医療面接支援システム**』 **特許出願中**

薬剤チェック
①確認
相互作用薬剤
併用禁忌
急性腎不全があらわれたとの報告
【○○○○錠 25mg】
⇒ 【●●●●錠 30mg】
薬剤入力に戻りますか？

メディア株式会社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-6 NREG 本郷三丁目ビル TEL.03-5684-2510 FAX.03-5684-2516

今すぐアクセス! [メディア株式会社](#)

DENTSPLY Implants
– the new powerhouse in implant dentistry

アンキロス、アストラテック、ザイブの3つのインプラントシステムを扱うDENTSPLY Implantsという新たなインプラントメーカーが誕生しました。今後、更なる広がりを見せるDENTSPLY Implantsの製品ラインにぜひご期待ください。

ご注文・製品に関するお問い合わせは、カスタマーサービス
TEL ▶ ☎ **0120-4618-68**
FAX ▶ ☎ **0120-4618-67**

ANKYLOS® ASTRA TECH IMPLANT SYSTEM XiVE® FRIOS® EXPELTEASE™

製造販売業者 **デンツプライIH株式会社** 〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 麻布信成ビル5階
TEL.03-5575-5205 FAX.03-5575-5191 <http://www.dentsplyimplants.jp>

離が30mm以上あれば下顎第三大臼歯は正常に萌出し、21mmから30mmのものは配列する可能性もあるとしている。日本人を対象とした報告では、辰野11)は下顎第三大臼歯が正常に萌出するには27mm必要であるとしている。この方法を参考にXi-pointから下顎第二大臼歯の遠心までの距離の変化を表した表を示す(表2)。

表2	Xiから下顎第二大臼歯の遠心までの距離		
	1992.3.24 動的治療終了時	1994.7.18 2年4ヶ月後	1995.8.7 3年5ヶ月後
年齢	15歳2ヶ月	17歳6ヶ月	18歳7ヶ月
距離 (mm)	25.4	27.8	29.2

本症例においては動的治療終了後から約2年後(17歳6ヶ月)に27mm以上の27.8mmのスペースが存在しており、18歳7ヶ月時には29.2mmとなっていた。このことより、整直に十分なスペースを有しており、しかも下顎第二大臼歯の後方部において20歳前後まで成長があり、萌出スペースが増加していったことがわかる。そのため、整直が可能となり整直後の安定が得られたと考える。

2. 矯正治療後の長期経過観察について

第三大臼歯について、萌出開始時期は男子17.03歳、女子17.05歳12)とされている。矯正治療終了後に第三大臼歯が萌出する場合も多く、矯正治療後の後戻りや大臼歯の頬舌側への転位を起こす原因の一つに第三大臼歯の萌出が考えられている13)。

矯正治療後の第三大臼歯の大きさと萌出方向は、パノラマX線写真からある程度予測可能であると報告されている14)。Richardson15)によれば、下顎第三大臼歯の萌出は下顎下縁や隣接した歯に対して、連続的にその角度や位置を変えていくと指摘している。このような正常な萌出過程がなんらかの要因によって阻害されると下顎第三大臼歯は埋伏および萌出不完全となる。しかし、本症例にあっては、保定観察時においても旺盛な下顎の成長が認められた。さらに、著しいスペース不足により第一小臼歯を抜歯したケースであり、大臼歯の近心移動に伴い後方部スペースに余地ができたものと思われる。そのため、下顎第三大臼歯の整直が可能となり、整直後も安定した予後が得られたと考えられた。

考察

1. 下顎の成長による下顎第三大臼歯の萌出スペースの増加について

成長に伴い下顎切痕が拡大し、第二、第三大臼歯の萌出余地を形成する4)といわれている。しかし、実際の臨床においては本症例のような、いわゆる抜歯ケースにおいても下顎第三大臼歯が正常に萌出することは少ないように思われる。矯正臨床において、症例分析に必要なディスクレパンシー分析はほとんどの場合に第一大臼歯より近心部で行われており、第一大臼歯より遠心部の不調和に言及した5)ものはわずかである。さらに第三大臼歯に特定した報告はほとんどないが、佐藤6)はポステリアディスクレパンシーによって現れる症状として大臼歯、特に第三大臼歯の埋伏をあげている。大浦ら7)は、側方30°斜位セファロを用いて下顎第三大臼歯の萌出余地と歯冠幅径から計算する萌出余地指数について報告し、萌出余地指数の平均は萌出群120.3±22.2、半萌出群86.0±18であったとしている。本症例において第三大臼歯の整直を検討するためにあくまで参考としてはあるが、側面セファロを用いて大浦らの方法に準じ、下顎第三大臼歯の配列スペースを計測した。その結果(表1)、84.6と半萌出群の値に近いものであった。萌出角度においては、左右側とも埋伏群35.1±22.0の範囲に入るものであった。とくに左側では経年的に近心傾斜の度合いは増しており、整直を行うことは困難であることが予測された。また、Schulhof8～10)は下顎第二大臼歯からXi-pointまでの距

表1 ポステリアディスクレパンシーの経年的変化					
		1992.3.24 動的治療終了時	1994.7.18 2年4ヶ月後	1995.8.7 3年5ヶ月後	1996.9.9 4年6ヶ月後
年齢		15歳2ヶ月	17歳6ヶ月	18歳7ヶ月	19歳8ヶ月
右側	萌出余地 (mm)	5	6	11	12
	歯冠幅径 (mm)	13	13	13	13
	萌出余地指数	38.5	46.2	84.6	92.3
	萌出角度 (°)	46	47	45	52
	萌出余地 (mm)	5	6	11	12
左側	歯冠幅径 (mm)	13	13	13	13
	萌出余地指数	38.5	46.2	84.6	92.3
	萌出角度 (°)	40	36.5	36	31

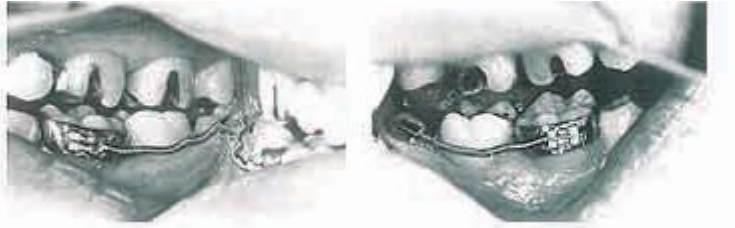


図15 下顎第三大臼歯の整直後の口腔内写真



図16 保定終了時の口腔内写真



図12 保定終了時パノラマX線写真(17歳6ヶ月)



図13 保定終了時パノラマX線写真(18歳7ヶ月)



図14 保定終了時パノラマX線写真(22歳8ヶ月)



図17 保定終了時パノラマX線写真(24歳2ヶ月)

9. 下顎第三大臼歯整直時所見

1)口腔内写真所見

リンガルアーチとセクションアーチを用いて818の整直を行った。整直に要した期間は患者が遠方に引っ越しのため通院できなかったこともあり23ヶ月を要した(図15、図16)。

2)X線写真所見

整直開始後1年7ヶ月(24歳2ヶ月)で818は整直し、歯根に吸収もなく、その他歯および歯周組織に有害作用も認められなかった。整直終了後1年6ヶ月経過しているが安定した咬合状態をたもっている(図17)。

8. 保定期間中の経過

動的治療終了後2年4ヶ月(17歳6ヶ月)において、下顎前歯部にわずかな後戻りによる叢生が認められたため下顎にリンガルアーチを装着し、保定を継続した(図12)。その後、動的治療終了後3年5ヶ月(18歳7ヶ月)時には818が正常に萌出し、咬合線に達していた(図13)。一方、818は近心傾斜し、半埋伏の状態であった。ここで、818の対咬歯として用いるために患者と相談の上、818を整直させた(図14)。

BIOHORIZONS

Laser-Lok® microchannels

レーザロックゾーン

承認番号: 22300BZX00237000

Caiman Dental 株式会社 カイマンデンタル

Internal / External インプラント

インプラント周囲粘膜の強固な付着を求めていますか？

バイオホライズンズ社の製品は世界85ヶ国で販売されています。

■ Laser-Lok®インプラントの特長

粘膜結合組織細胞の大きさに合わせた溝をレーザーによって精密にエッチングされた表面処理が、インプラント周囲に強固な付着を獲得します。

通常ラフサーフェスでは上皮のダウングロースが生じ、経時的にボーンロスが起こります。Laser-Lokは結合組織との付着を獲得して上皮の進入を抑制するための骨吸収を防止します。

出典文献
Clinical Evaluation of Laser Microtexturing for Soft Tissue and Bone Attachment to Dental Implants.
GE Peccora, R Ceccarelli, M Bonelli, H Alexander & JL Ricci.
Implant Dentistry, Volume 18(1). February 2009, pp. 57-66.

カラー処理されたLaser-LokマイクロチャネルのSEM像(臨床試験)。結合組織の付着が認められます。

POSで患者さんへの最高のケアをお手伝いします

NEW Opt.one 登場!!

基礎データ

主訴、既往歴、病歴、診療所見、検査データなど

問題リスト

基礎データから得られた患者の問題

初期治療計画

問題リストで取り上げた問題に対する治療計画

経過観察

SOAP形式で記載された問題の経過状況

S (Subjective)

患者さんから提供される主観的情報

O (Objective)

医師や他スタッフが明らかにした客観的情報

A (Assessment)

医師や他スタッフの評価、診断、考察

P (Plan)

治療やケアの計画

開発・販売 株式会社 オプテック

URL: <http://www.opt-net.jp>

■本社
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-1
シンコー・ミュージック・プラザ5F
TEL 03-6903-2611 FAX 03-6903-2612
URL: <http://www.opt-net.jp> Mail: info@opt-net.jp

■大阪営業所
〒542-0081 大阪市中央区南船場3-6-25
IBC 心斎橋 east8 8階1003
TEL 06-6121-6333 FAX 06-6121-6555

OPTech Open Technology

歯科医師

主訴: 3日前から左下の歯がぐずぐずする。

現病状: 以前同じことはなかった。

既往歴: 全身の状態: 歯周炎、歯槽膿腫、歯圧痛

生: 1日の歯磨き回数: 2回 歯磨きの時間: 朝晩、歯磨きのやり方: 不適切

治療経過: 歯ブラシ、歯間ブラシ、咬合装置: あり 経過観察: やや不足 歯磨き方法: 歯磨きしない

現症: 自発痛 (+) 温冷痛 (-) 打診痛 (-) 腫脹 (+) 腫脹 (+)

X線 標準

近心根幹部に米粒大の病巣が見られる

問題リスト参照: C3歯化Per 近心根幹部に米粒大の病巣が見られる。

初期治療計画: ① 感染根管処置 ② 根管治療 ③ 根管充填 ④ 根管充填後 ⑤ 根管充填後 ⑥ 根管充填後 ⑦ 根管充填後 ⑧ 根管充填後 ⑨ 根管充填後 ⑩ 根管充填後 ⑪ 根管充填後 ⑫ 根管充填後 ⑬ 根管充填後 ⑭ 根管充填後 ⑮ 根管充填後 ⑯ 根管充填後 ⑰ 根管充填後 ⑱ 根管充填後 ⑲ 根管充填後 ⑳ 根管充填後 ㉑ 根管充填後 ㉒ 根管充填後 ㉓ 根管充填後 ㉔ 根管充填後 ㉕ 根管充填後 ㉖ 根管充填後 ㉗ 根管充填後 ㉘ 根管充填後 ㉙ 根管充填後 ㉚ 根管充填後 ㉛ 根管充填後 ㉜ 根管充填後 ㉝ 根管充填後 ㉞ 根管充填後 ㉟ 根管充填後 ㊱ 根管充填後 ㊲ 根管充填後 ㊳ 根管充填後 ㊴ 根管充填後 ㊵ 根管充填後 ㊶ 根管充填後 ㊷ 根管充填後 ㊸ 根管充填後 ㊹ 根管充填後 ㊺ 根管充填後 ㊻ 根管充填後 ㊼ 根管充填後 ㊽ 根管充填後 ㊾ 根管充填後 ㊿ 根管充填後

① 感染根管処置 ② 根管治療 ③ 根管充填 ④ 根管充填後 ⑤ 根管充填後 ⑥ 根管充填後 ⑦ 根管充填後 ⑧ 根管充填後 ⑨ 根管充填後 ⑩ 根管充填後 ⑪ 根管充填後 ⑫ 根管充填後 ⑬ 根管充填後 ⑭ 根管充填後 ⑮ 根管充填後 ⑯ 根管充填後 ⑰ 根管充填後 ⑱ 根管充填後 ⑲ 根管充填後 ⑳ 根管充填後 ㉑ 根管充填後 ㉒ 根管充填後 ㉓ 根管充填後 ㉔ 根管充填後 ㉕ 根管充填後 ㉖ 根管充填後 ㉗ 根管充填後 ㉘ 根管充填後 ㉙ 根管充填後 ㉚ 根管充填後 ㉛ 根管充填後 ㉜ 根管充填後 ㉝ 根管充填後 ㉞ 根管充填後 ㉟ 根管充填後 ㊱ 根管充填後 ㊲ 根管充填後 ㊳ 根管充填後 ㊴ 根管充填後 ㊵ 根管充填後 ㊶ 根管充填後 ㊷ 根管充填後 ㊸ 根管充填後 ㊹ 根管充填後 ㊺ 根管充填後 ㊻ 根管充填後 ㊼ 根管充填後 ㊽ 根管充填後 ㊾ 根管充填後 ㊿ 根管充填後

18 JAID QUARTERLY

JAID QUARTERLY 17

文 献

- 1) 飯塚哲夫、瀬端正之、岩澤忠正、本橋康助：歯科矯正学、東京、1993、医歯薬出版、249。
2) 高橋庄二郎、河合 幹、國山 昇、高井 宏：標準口腔外科学、東京、1991、医学書院、10。
3) 根津 浩、永田賢司、吉田恭彦、菊池 誠：バイオプログレッシブ診断学、東京、1984、ロッキーマウンテン・モリタ社、147-157。
4) Enlow, D.H.: 顎顔面の成長発育、東京、1984、医歯薬出版、35-38。
5) Merrifield, L.L.: Dimension of the denture: Back to basics, Am.J.Orthod., 106:535-542, 1994
6) 佐藤貞雄：不正咬合治療へのアプローチ、東京、1991、東京臨床出版、88-100。
7) 大浦寿哉、岩本 浩、農端俊博、久保端生、山本次郎：Posterior discrepancyに関する研究(第二報)ー下顎第三大臼歯の萌出条件についてー、近東矯歯誌、31:69-73, 1996。
8) Schulhof, R.J.: Third molars and orthodontic diagnosis, Ricketts, R.N., et al.: Bioprogressive therapy, BOOK 1, 1979, Rocky Mountain/Orthodontics JPO Inc., 351-360。
9) Bjork, A., Jensen, E., Palling, M.: Mandibular growth and third molar impaction, Acta Odontol. Scand., 14:231-272, 1956。
10) Ricketts, R.M., Roth, R.H., Chaconas, S.J., Schulhof, R.J., Engel, G.A.: Orthodontic diagnosis and planningII, Denver, Colorado, 1982, Rocky Mountain Orthodontics, 399-403。
11) 辰野隆昭：邦人青年男子における下顎第三大臼歯の生歯状況と萌出予測について、岐歯誌、17:260-279, 1990。
12) 赤坂守人、西野瑞穂、佐々竜二：小児科学、東京、1996、医歯薬出版、92。
13) 小坂 肇：下顎第三大臼歯とリテンションについて、B.S.C.会誌、9:1-15, 1995。
14) 田中利一、大東道治：第三大臼歯の発育についての臨床的研究ーオルソパントモグラフィによる観察ー、歯科医学、55:337-348, 1992。
15) Richardson, M.E.: The etiology and prediction of mandibular third molar impaction, Angle Orthod., 47:165-172, 1977。

下顎骨の第三大臼歯の萌出部付近の成長予測を早期に行うことができれば、第三大臼歯の萌出を踏まえた診断・治療方針を立案することは可能であるが、成長予測を早期に行うことは困難である。第二大臼歯後方の成長あるいは治療による臼歯部の近心への移動等により第三大臼歯を萌出誘導が可能な場合もあることから動的治療後の顎の残存成長には、充分な注意をはらい、長期に経過観察を行うことが望ましい。

3. 萌出誘導のメカニクスについて

マルチブラケットシステムによる動的矯正治療終了後時間を経ており、全顎的にマルチブラケットシステムを再び装着することに対して患者に抵抗感があった。さらに、遠方の大学に進学しており通院がままならなかったこと、審美的な面などを考慮し 616 のリンガルアーチを固定源として 87178 にマルチブラケットシステムをボンディングし、セクショナルアーチにて 818 の整直を行うこととした。メカニクスとしては、87178間に.016×.022Ni-Tiワイヤーを装着し、オープンコイルを入れ、整直を行った後、.016×.022CoCrワイヤーを入れてディテーリングを行った。その際、上顎大臼歯部との咬合干渉を起こすことが多いので、ステップダウンバンドを的確にいれることに注意した。事前に患者には、上顎第三大臼歯の咬合調整を行う説明をし了解をとった。

まとめ

今回、保定中に下顎第三大臼歯が半埋伏の状態で萌出したため、整直し、歯列内に誘導した結果、安定した予後を得た。これにより、上下第三大臼歯を抜歯することなく矯正治療を終えることができた。下顎第三大臼歯の萌出余地は下顎骨や歯の大きさや叢生の程度などのいろいろな要因に影響されており、第三大臼歯の抜歯に関してはこれらを十分検討することが重要と思われる。そのため第三大臼歯の動向に注意して長期の観察がひつようである。本論文の要旨は第43回近畿東海歯科矯正学会学術大会(尼崎)において発表した。

JAID主催

歯科衛生士L Aコース
第1期開講
第2期生募集中！

学術担当理事の辻村傑です。

今まで歯科医師中心で行ってありました事業を、各会員歯科医院のクリニックの初期治療からメンテナンスのクオリティ向上を行う事を目的としまして、歯科衛生士の教育にも力を注ぐこととなりました。

欧米諸国と異なり、独立開業する事が許されない日本の歯科衛生士業務は、一般的にアシスタント要素が強くなり、職域も狭く考えられがちで、生涯を費やす職業とは考えにくく、平均5年程しか歯科衛生士の国家資格を活用されていない現状があります。

JAIDはここにメスを入れ、各会員歯科医院内における、歯科衛生士の自立支援を後押しする事となりました。

2014年2月より東京2コース、大阪1コース、各定員10名で開講いたします。内容は第1回

のう蝕病因論・歯周病病因論から始まり、唾液検査、検査判定トレーニング、リスク診断、予防プログラム作成、シャーピング、SRPポジショニング、マネキントレーニング、各相互実習、PMTC、デンタルエステ、スタンダードブリーチション、インプラントメンテナンス、症例発表など日本国内で6回を行い、2015年3月にはロサンゼルスにて、現地視察、修了式を行う全7回のコースとなります。

各項目単独での講演会が多い、歯科衛生士のセミナーにおいて検査からインプラントのメンテナンス、デンタルエステまで、トータルで学べる日本では数少ないJAIDらしい実践型歯科衛生士の基礎育成講習会となります。

また、本コース内にて、全ての単位を取得し、各試験に合格した者に対し、JAID認定歯科衛

生士の称号を与え、JAID歯科衛生士部会への入会資格が与えられる予定となっております。
第1期生に関しましては、告知直後に満席、東京に関しては予定の倍の人数での開催となり、現在既にキャンセル待ちとなっております。次年度も継続し、実践型歯科衛生士の育成、歯科衛生士の社会的地位向上に力を注いで参りますので、ご賛同頂ける方は第2期生への申し込みを随時行っておりますので、事務局までお問い合わせ下さい。



歯科用スクラップを
どうしていますか？



現在、環境問題は地球規模となり、人々の生活に大きく関わっています。一人一人ができること、市や国ができること、スケールは様々ですが、企業ができることのひとつとして限りある資源を大切に、そして有効に利用していくことがあります。このリサイクルについて、独自のシステムを開発、構築し環境保全や人々に喜ばれる事業を目指しています。

貴金属及び歯科用撤去冠のリサイクル

(株)ICAWARYO PGM
http://www.kawaryo-pgm.jp/ info@kawaryo-pgm.jp

■静岡本社■
〒431-1103 静岡県浜松市西区湖東町 5850-2F
TEL 053-486-2660 FAX 053-486-2665

■東京営業所■
〒144-0054 東京都大田区新蒲田 1-14-20 植山ビル 101 号室
TEL 03-6715-8604 FAX 03-6715-8605

THE NEW VALUE FRONTIER



POI EX / HACEX

POI EX システム HAコーティングと陽極酸化の2種類の表面処理

・平均厚み20μmのHA皮膜

HAはインプラント母材表面の粗造面に対して、平均厚み20μmと非常に薄く溶射され、付着強度の向上が図られています。

医療機器承認番号：20500BZZ00083000
医療機器承認番号：20300BZZ00313000

・安定したHAの組成

溶射されたアパタイトのCa/P比は1.66と理論値の1.67に極めて近い組成を実現しました。また、熱処理後の結晶は55%で、良質かつ安定しており、優れた生体親和性を有しています。

京セラメディカル株式会社

大阪市淀川区宮原3丁目3・31 (上村ニッセイビル10F) 〒532-0003

http://kyocera-md.jp/

京セラデンタルネット
www.kyocera-dental.com

東京事業所 東京都新宿区西新宿2丁目4・1 (新宿NSビル10F) 〒163-0810 Tel:03-5339-3627 Fax:03-3343-3096

札幌営業所 札幌市中央区北一条西3丁目3 (札幌MNLビル9F) 〒060-0001

Tel:011-555-3288 Fax:011-281-6525

名古屋営業所 名古屋市東区葵3丁目15・31 (住友生命千種ニュータワービル6F) 〒461-0004

Tel:052-930-1480 Fax:052-938-1388

大阪営業所 大阪市淀川区宮原3丁目3・31 (上村ニッセイビル8F) 〒532-0003

Tel:06-6350-1007 Fax:06-6350-8157

岡山営業所 岡山市北区磨屋町10-16 (あいおいニッセイ同和損保岡山ビル4F) 〒700-0826

Tel:086-803-3625 Fax:086-225-2289

九州営業所 福岡市博多区博多駅東2丁目10-35 (JTB博多ビル7F) 〒812-0013

Tel:092-452-8148 Fax:092-452-8177



JAID 衛生士コース 第1回目を受講して Vol.01

文 / 大友 英峰子

患者さんに口腔ケアの
重要性を伝えられる
歯科衛生士になりたい

実は第1回JAID D H
LAコースに参加した
2014年2月9日は歯科
衛生士の国家試験を受験す
る1ヶ月をきったところでした。

私は歯科衛生士専門学校夜
間部に通いながら昼間はクリ
ニックでバイトをしていた学生
で、歯科衛生士としての臨床
経験はゼロでしたが、学校以
外で先輩歯科衛生士さんと

一緒に勉強をしたいと思ったの
と、certificate
授与がLAで行われるという
ことで、アメリカの歯科の現
状をみれるチャンスだと思
い、参加をさせていただきま
した。

第1回目のコースを受けて、
私はcureからcare
を重点においた歯科に日本が
変化していけるように患者さ
んとの信頼関係の構築が大
切だと感じました。そのため
には、口腔の疾患だけではなく
全身疾患との関連性につい
ても理解をしておき、患者さ
んに口腔ケアの重要性を伝え
られる歯科衛生士になりたい
と思います。残念ながら日本
のデンタルEQは他先進国よ
り低く、更に「痛い、怖い、苦
手」とマイナスイメージがあ
り、痛くてもギリギリまで我
慢をしてから来院し、う蝕・
歯周病の治療が終わるとまた
痛くなるまで歯科医院にこ

なくなる患者さんが多くみられ
ます。「痛くなる前に」早期発見
ができるように」という意識を
患者さん自身がもって来院して
もらえるように、私は歯科医院
にいる限られた時間を有効に活
用し、患者さんとの「コミュニ
ケーションを大切にしていきたい
と思いました。専門学校を卒業し、
国家試験に合格した今、学校で
学んできたことを患者さんにた
くさん伝えたいところではあり
ますが、患者さんのお話を聞く
ことに努めていきたいです。これ
からのJAID D H LAコー
スでは、臨床に必要なスキルを
身につけて、そして
certificate授与で
LAへ訪問した際には、アメリカ
の歯科衛生士さんに、どのよう
にアメリカでは幼少期から口腔
ケアについて教育をされてきた
のか、「歯を守るために歯科医院
へ行く」意識づくりのポイントを
探してみようと思っています。

JAID 衛生士コース 第1回目を受講して Vol.02

文 / 平野 可苗

新たな予防型の
歯科医院を作り上げて
いくために・・・

今回、私がこのJAIDの衛
生士コース第1回目を受講
してみても、気づかされた点が
いくつかありました。

今、歯科界では、多くの治
療法、最新の医療機器がたく
さん出始め、医療も進歩して
います。より良い治療法が見
つかること、今まで行ってい
た治療をより正確に、再発の
リスクを抑え、患者さんが安
心して受けられる治療を、提
供することができるようにな
ってきました。

治療の幅、選択肢が増え、患
者さんが自分のために、より
良い治療をしてくれることを
望んでいることは確かです。
しかし、本当に患者さんのた
めになること、患者さんが本
当に望んでいることは何
か。カリエスができたら削っ
て詰めればよい。歯石がつい
たら除去すればいい。そう
いった、何か起きてからの対
処だけではなく、何か起きる
前に私たち歯科のプロフェッ
ショナルが、患者さん自身が
「予防」をすること、患者さん
自身が「予防の大切さ」を知
ることが重要なのです。

私の勤めている歯科医院で
も、この予防の取り組みを実
践させるために、今まで予防
についての院内セミナーを、
講師を招いて開催したり、必
要なシステムの導入をドク
ター、スタッフ間で話し合い、
どのような形で患者さんに説
明し、提供するのか。この予防
システムを確立させるため
に、何が必要なのかを考えて

きました。
今回の講義は、齲蝕の進行につ
いて、抜髄、感染根管治療につ
いての内容だったのですが、臨床も交
えて詳しく説明していただき、
今までの自分の経験、知識と繋
げ合わせながら聞かせていただ
きました。予防だけの知識だけ
でなく、何から予防するのか、こ
の基本的なところから身につけ
ていくことが大事なのだと思い
ました。

これから、歯科衛生士として、本
格的に患者さんのためになるこ
とを、1年間通して学ばせてい
ただきます。他院のドクター、衛
生士さんに刺激をもらいながら
も、毎回たくさんの方の話を吸
取し、それをスタッフみんなと共
有していきたいです。ドクターだ
けに頼るのではなく、医院全体
で作り上げていくことで、スタッ
フもやりがいをもって仕事がで
きるのだと思います。

新たな予防型の歯科医院を作り
上げていくために、医院全体で
頑張っていきたいです。

全世界で最も信頼されているZimmer製品。
世界中でその確かな実績は証明されています。
本年7月1日より、Zimmer Dental社 全製品の日本総代理店となりました。
これからも末永くご愛顧の程、お願い申し上げます。



信頼と実績の二重奏
HAKUHO + Zimmer dental



●お問い合わせ・資料請求先 TEL.03-3265-6252 / FAX.0120-118-084
詳しくは白鵬ホームページをご覧ください。 <http://www.hakuho-d.com/>



NobelClinician™
次世代のデジタル設計と治療の計画

治療の安全性と予知性のために

3Dデジタル治療計画による優れた補綴修復治療を

柔軟な治療計画のための使いやすい機能が満載

New
Mac OS®
& Windows®
に対応



ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社 TEL 03-6717-6191 (代表)
〒108-0075 東京都港区港南 2-16-4 品川グランドセントラルタワー 8F

“STEM Concept :
A Recipe for Immediate Implant Placement and Loading”

Scientifically Documented Efficacy and Effectiveness *Dr. David Gelb*
2014.5.10-11

参加お申込書

- ➡ 基本情報をご記入ください。
- ➡ アンケートにご協力ください。
- ➡ FAXにてお申込みください。（追ってFAXにてご連絡いたします）

▶ **基本情報**（同一施設の場合は複数名でのお申込みが可能です）

ふりがな	☐ 歯科医（開業医） ☐ 歯科医（勤務医）	ふりがな	☐ 歯科医（開業医） ☐ 歯科医（勤務医）
お名前	☐ 歯科医（大学勤務） ☐ 歯科技工士 ☐ 衛生士・スタッフ	お名前	☐ 歯科医（大学勤務） ☐ 歯科技工士 ☐ 衛生士・スタッフ
施設名		顧客番号	
住所 〒			
電話番号 — —		FAX番号 — —	
E-mail			
決済方法 クレジットカード決済（ ☐ 製品購入にご使用のカード ☐ その他のカード→追ってご連絡します） / ☐ 銀行振込			

▶ **事前アンケート**（複数名でお申込みの場合は、代表者様の情報をご記入ください）

- インプラントのご経験年数
☐ なし ☐ ~5年未満 ☐ 5年以上~10年未満 ☐ 10年以上
- これまでの埋入本数
☐ ~10本未満 ☐ ~50本未満 ☐ ~200本未満 ☐ 200本以上（_____本）
- インプラント治療における使用システムについて（複数選択可）
☐ ノーベルバイオケア ☐ ストローマン ☐ アストラ ☐ アンキロス ☐ ジンマー ☐ JMM ☐ カムログ ☐ 3i ☐ その他メーカー
- ノーベルバイオケアインプラントをご使用の場合、その割合について
☐ 80~100% ☐ 70~80% ☐ 60~70% ☐ 50~60% ☐ 40~50% ☐ 30~40% ☐ 20~30% ☐ 20%以下

※ご協力ありがとうございました。ご提供いただいた情報は、目的以外の用途に使用いたしません。また漏洩のないように取扱いには厳重に注意いたします。

お申込先
Fax.03-5495-3250

主催：ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社
108-0075 東京都港区港南2-16-4品川グランドセントラルタワー8F
03-5495-7101（マーケティング部 研修グループ）
www.nobelbiocare.co.jp



Dr. David Gelb



“STEM Concept :
A Recipe for Immediate Implant
Placement and Loading”

Scientifically Documented Efficacy and Effectiveness

2014. 5.10 ① 13:00 ▶ 18:00
5.11 ② 09:00 ▶ 16:00

日本語
同時通訳
Hands On あり

単独歯欠損症例を効率的・効果的に治療することをとらえたSTEM（single tooth efficiency model）コンセプトについて、抜歯即時埋入・即時負荷のプロトコルをエビデンスを元に講演いたします。前歯部の審美的な結果を最大限に得るためには、治療計画において解剖学・軟組織についての知識が不可欠です。この講演では演者の長期にわたる臨床実績をふまえ、ケースセレクションから低浸襲の治療テクニックまでハンズオンを交えて詳しく解説いたします。

- 会 場 ノーベル・バイオケア・ジャパン(株) 品川研修室
- 対 象 インプラント治療 経験者
- 定 員 60名
- 参加費 25,000円
- 演 者 Dr. David Gelb

1973年 コロンビア大学卒業 DDS
1975年 同大学 Certificate in Periodontics
1986年 トロント大学 Certificate in Implant Surgery
1989年 Certificate in Implant Prosthetics OSI

AAP, AAO Diplomat

コネチカット大学、コロンビア大学で教鞭を取った後コネチカット州にて開業。
インプラント専門医。



主 催 ノーベル・バイオケア・ジャパン株式会社



これからAll-on-4を臨床に取り入れたい先生、
またAll-on-4をすでに行ってる先生方大歓迎です。

第4期満員御礼!!

第5期生募集

即時荷重 (All-on-4) 集中トレーニングコース 東京開催

2014年
6月14日(土) 10:00~12:00
13:00~18:00
6月15日(日) 9:30~12:00
13:00~17:00

実習を中心とした内容で、有歯顎・無歯顎模型の両方を使用する事によって実際の臨床を想定したインプラント埋入～印象～BT～テンポラリー作成までを臨床と全く同じ方法にて行います。また、実際の失敗症例やトラブル症例をもとに解決法や対処法もレクチャーして参ります。実習終了後は、製作したテンポラリーをお持ち帰り頂きます。医院での患者説明用にご利用下さい。

会場 ノーベル・バイオケア・ジャパン研修室

〒108-0075港区港南2-16-4
品川グランドセントラルタワー8F

定員 先着20名

受講料 ￥199,500(税込)

講師



岩城正明

・JAID会長
・ICOI(国際口腔インプラント学会) 日本地区役員
・NPO法人歯科医療情報推進機構IMS審議官
・濱州医科大学旭台市口腔病院名誉教授
・南カリフォルニア大学(USC) 客員研究員



庄野太一郎

・JAID副会長
・ICOI(国際口腔インプラント学会) 副会長
・四国SJD理事
・濱州医科大学旭台市口腔病院名誉教授
・南カリフォルニア大学(USC) 客員研究員



長谷川孝

・JAID理事
・ICOI(国際口腔インプラント学会) エリアマネージャー
・南カリフォルニア大学(USC) 客員研究員
・ICOI(国際口腔インプラント学会) 指導医



村松弘康

・JAID理事
・ICOI(国際口腔インプラント学会) 副会長
・南カリフォルニア大学(USC) 客員研究員
・ICOI(国際口腔インプラント学会) 指導医



越前谷澄典

・JAID理事
・ICOI(国際口腔インプラント学会) 指導医



長尾龍典

・JAID理事
・ICOI(国際口腔インプラント学会) 指導医

トレーニングコースの内容

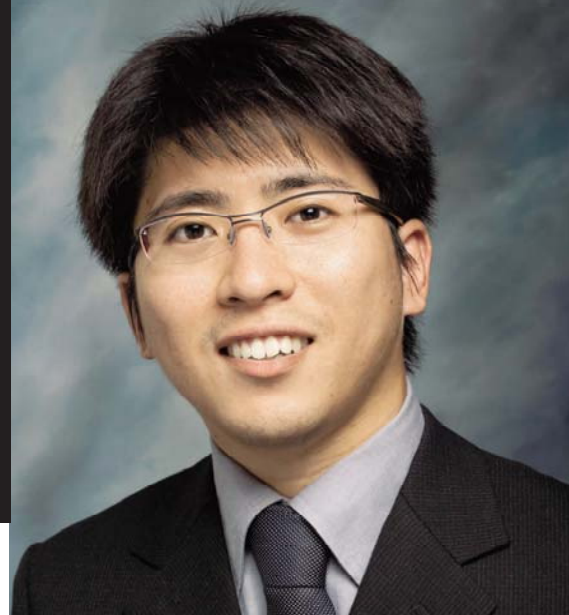
	【午前講義】	【実習】
1日目	・即時荷重総論(診査・診断) ・即時荷重成功のポイント(トルクコントロールなど) ・即時荷重の外科手術、安全に行う為の危険回避法について ・基底面形態について	・上下有歯顎インプラント埋入 ・印象採得 ・BT ・咬合器装着
2日目	・即時荷重アドバンスについて ・即時荷重のテンポラリーの作成方法について	・上顎テンポラリー作成 ・ケースプレゼン ・メンテナンス

懇親会



主催/JAID(JAPANESE ACADEMY FOR INTERNATIONAL DENTISTRY) 後援/ノーベルバイオケア・ISO・3M・松風

お申し込み 株式会社デンタルプロモーション(担当:中屋) FAX: 06-6242-0807 E-mail: nakaya@dental-promotion.com



講師

森本 太一郎 先生

経歴:

2004年 九州大学歯学部卒業
2004~2006年 米国ロマリンダ大学歯学部インプラント科インターンシッププログラム
2006~2009年 米国ロマリンダ大学歯学部インプラント科レジデントプログラム
*2010年マスター(MSD:MASTER OF SCIENCE IN DENTISTRY)取得
2009年~現在 福岡市 森本歯科医院勤務
2012年~現在 九州大学大学院歯学研究院 口腔機能修復学講座
インプラント・義歯補綴学分野 大学院在籍



第二回

英語論文を基礎から学ぶ

～抄読会を通して～

Implant placement and restoration for complete edentulous ボーンアンカー・ドリルブリッジ(固定式全顎補綴物)への対応 ～上顎編～

二日間にわたって、抄読会形式で英語論文読解のために必要な知識・コツを今回は基礎から学んでいきます。英語論文に対してまだ初心者の方先生方に向けたセミナーです。まずは英文に慣れることが大切です。実際に英語論文を読むことで知識を得られる幅が広がり、新たな発見もできるでしょう。
【内容】■インターネット(Pubmed)による論文検索の実技 ■論文の種類とその特徴 ■いい論文、そうでない論文の見分け方 ■実際に参考文献として引用したい論文を見つける際の方法とその基準 ■英語論文でよく使われる単語、表現
など、テーマに基づいて頻りに引用される過去の代表的な論文を読みながら、ディスカッションしていきます。(論文は事前に配布し、読んで頂きます。読みやすい論文を揃えております。)

平成26年

6月7日(土) 15:00~21:00
6月8日(日) 10:00~16:00

ベーコンラボ京都駅

〒600-8212 京都市下京区東洞院七条下ル塩小路町520 ミツビル3F
TEL:070-5342-1581 JR京都駅から徒歩3分

受講費:5万円* 定員:15名

パソコン(WiFi環境)・英語辞書(電子辞書がよい)持参

お問い合わせ

株式会社デンタルプロモーション(担当:中屋)
FAX: 06-6242-0807
Mail: nakaya@dental-promotion.com

講師

五十嵐 一 先生

S.62年 朝日大学歯学部卒業 同大学口腔細菌学学科研究生
H.2年 五十嵐歯科医院開業
H.14年 インプラントセンター設立
H.15年 ノーベル バイオケア インストラクター
H.22年 国際口腔インプラント学会(ICOI)のアジアパシフィック地区副会長 就任
H.23年 南カリフォルニア大学(USC)臨床准教授 任命
H.23年 神奈川歯科大学客員教授 任命
H.25年 南カリフォルニア大学(USC)退職

講師

鈴木 仙一 先生

2012年 国際口腔インプラント学会会長 就任
2011年 南カリフォルニア大学歯学部 臨床教授 就任
2010年4月 濱州医科大学旭台口腔病院名誉教授 就任
1984年日本大学松戸歯学部卒業 歯学博士
日本大学松戸歯学部臨床教授
海老名市歯科医師会副会長
ドイツ国際インプラントアカデミー准教授
日本口腔インプラント学会専門医・指導医
国際口腔インプラント学会認定医・指導医
日本健康科学学会歯科教育分科会会長

講師

長谷川 孝 先生

・JAID理事
・ICOI(国際口腔インプラント学会) エリアマネージャー
・南カリフォルニア大学(USC)客員研究員
・ICOI(国際口腔インプラント学会) 指導医

講師

村松 弘康 先生

・JAID理事
・ICOI(国際口腔インプラント学会) 副会長
・南カリフォルニア大学(USC)客員研究員
・ICOI(国際口腔インプラント学会) 指導医



WORLD CONGRESS XXXI

Tokyo International Forum・2014年10月3日～5日

TOKYO JAPAN

“The Future of Implant Dentistry”

★Special Guest Speakers

10/03 (Friday) 8:00~12:00



Dennis Tarnow



Craig M. Misch



Sang-Choon Cho



David Homles



Teruaki Homma



世界から発信される
最新情報をキャッチしよう!

ICOI第31回世界学術大会に出席し、インプラント治療の最前線で活躍している著名な講師陣による最新情報と技術を手に入れてみませんか。
このような充実した講演内容を東京で開く機会は滅多にありませんので、奮ってご参加下さいませよう願ひ申し上げます。

ICOI第31回世界学術大会
大会長 伊藤 公一(日本大学特任教授)

Main Podium:

10/04 (Saturday) 8:00~17:45 17:50~18:50 Award Ceremony 19:30~22:00 Gala Dinner



Scott Ganze



Gerard Scortecchi



Yataro Komiya



Takashi Tsuji



Thomas Han



Paul Lin



Richard Kraut

10/05 (Sunday) 8:00~17:00



Ady Palti



Preston Miller



Mani Alikhani



Nabil Barakat



Bach Le



Joseph Kan

For Oral and Poster Presentation registration details please visit
www.icoi-ap.org



Symposium in Hawaii

UCLA ハワイシンポジウム

日程: 2014年6月30日～7月4日

Course Speakers and Topics:

Interdisciplinary Implant Treatment in the Aesthetic Zone

Perry R. Klokkevoold, DDS, MS, FACD
Todd R. Schoenbaum, DDS, FACD

Preservation of the Alveolar Ridge in the Aesthetic Zone

Paulo M. Camargo, DDS, MBA, FACD, MS

Peri-Implant Disease: Etiology, Prevention and Treatment

Bruce Houser, DDS, MS

Universal Bonding: Here to Stay?

Byoung In Suh, MS, PhD
Paul L. Child, Jr., DMD, CDT

Occlusion in Clinical Practice

Richard G. Stevenson III, DDS, FAGD, FACD, ABOD

Application of Immediate Loading Implant on Multiple Missing Teeth

Hiroyasu Muramatsu, DDS

村松弘康先生がご登壇されます。



Computer Enhanced Implant Dentistry

David Guichet, DDS

※スピーカーとトピックは、予告なく変更することがあります

[Golf competition]

JAID CUP

優勝者の声

10月20日 木更津ゴルフクラブにてJAID CUPが行われた。
しかし、私は前日の寝不足と体調不良が重なり、一度起きたが、また就寝。再び起きた時はスタートまで1時間を切っていた。
窓の外を見ると、天気はかなり悪く、雨・風がひどい状態。
さらに行く気持ちがなくなっていたが、桜田先生から中止ではなく、すでに先輩の先生達がゴルフ場にいらしていることを聞き、とりあえずゴルフ場に向かうことにしました。
アクアラインを雨風の中、「こんな台風みたいな状態で本当にゴルフすんのかよ〜。先輩の先生達がいなかったら、これは絶対行かへ〜な。」と思いつつ、ひた走りゴルフ場へ。

練習も何もせず、ぶっつけ本番、寒いはグリップは滑るはで、どうでもいいや状態。

とりあえず、腹もまだ少し痛いから、球を曲げて探しに行くのが面倒だから、適当に軽く振ってゴロでもいいから前に進めばいいやとプレイしていました。

しかし、やってみると思ったよりゴルフの調子が悪くなく、それにつれて腹の調子も気にならずにプレイでき、ハンデホールもうまくはまり、さらに幸運なことに9Hで中止になったため、ボロが出ずに終了。おかげでいい結果が獲れ、私が大嫌いな魚がたくさん入った豪華な食材をいただくことになりました。誠にありがとうございました。(ちなみに私は魚を一切口にしておりません。)

今度は18H終了のJAID CUPで優勝できるように少し練習でもしとかな...

最後にスタート時間を調整していただき、参加された皆様、本当に申し訳ありませんでした。
滝澤聡明



都市鉱山を開拓し 限りある資源を未来へ届けます

Aida chemical industries Co., LTD.

リサイクル

貴金属分析・精錬

電子マニフェストシステム対応

クリーン

産業廃棄物適正処理

実績報告書の作成サポート

サポート

デンタルヘルス
アソシエート

(社) 日本金地金流通協会 正会員



- ・ISO9001認証取得
- ・ISO14001認証取得
- ・プライバシーマーク認証取得
- ・LPPM認証取得

AS 相田化学工業株式会社

埼玉営業所
〒336-0017さいたま市南区南浦和1-24-12福島ビル
TEL：048-871-3660 FAX：048-871-3661
URL <http://www.aida-j.jp>
営業所/札幌・仙台・新潟・郡山・千葉・東京・神奈川・甲府
長野・静岡・名古屋・大阪・広島・香川・九州・鹿児島

学術団体JAID入会申込 FAX返信用紙

(株)デンタルプロモーション(担当:中屋)

【返信先】 **FAX:06-6242-0807**

E-mail : nakaya@dental-promotion.com

ご記入の上、ファックス送信をお願い致します

返 信 日	年 月 日
氏 名 (漢 字)	
氏名(ふりがな)	
住 所	(〒 -) 都 道 府 県 市(区)
電 話 番 号	
メールアドレス	
振 込 時 の 名 義 (医療法人の先生は必須)	

振込先 入会金 3万円[※](1年目の年会費を含む)
三井住友銀行 芦屋駅前支店(380)
普通 4337920
JAID 会計 村松弘康

※2年目以降の年会費は2万円です